

虹色 通信

10周年記念 創刊号

この広報誌は福島市渡利にあります「NPO法人虹色の樹」の活動実績をお伝えするものです。

発行元：〒960-8141
福島県福島市渡利字平ヶ森13番地の4
(旧バスケットポイント)
特定非営利活動法人 **虹色の樹**
TEL 024-563-7353
FAX 024-563-7356

皆さん初めまして!!
障がい者支援施設NPO法人
虹色の樹はおかげさまで今年で
10周年を迎えることができました!!
ありがとうございます!!



虹色の樹 マスコットキャラクター
にじいろくん1号

誰もが安心して、楽しく、自分らしく、暮らせる
地域社会を願って

NPO法人 虹色の樹 は障がいがある方の社会参加や生活向上を実現するために設立されました。就労継続支援事業では地域社会への参加を目指し生産活動を行っております。共同生活支援事業では、自立した生活の営み、健康で心豊かな人生が送れることを目的としてグループホームの運営を行っております。



平成29年度にじいろ工房の工賃支払い総額は12,302,324円です。

おかげさまで特定非営利活動法人虹色の樹は今年で10周年を迎えることができました。平成29年度の工賃支払総額は1230万2324円と福島県内でベスト10に入る工賃支払実績となりました。これも地域にお住いの皆様のご理解とご協力あってのことと感謝しております。

現在、就労継続支援B型の全国月額工賃支払平均は15,033円にとどまっています。最低賃金の保障もないB型のこのような工賃では障害年金と合わせても生活を成り立たせることはできません。そんな現状を何とかしたい!と、少しでも多く工賃向上を図るためにはどうするかを日々考え、良いと思ったことは前向きに取り組んでいます。住み慣れた地域で誰もが安心して生活していくことはすべての人の願いです。そんな願いを障がいのある方も一緒に願うことができる社会、そして安心して、楽しく、自分らしく生き生きと暮らせる地域づくりのために虹色の樹は活動していきたいと考えております。



虹色の樹では地域を対象とした古紙回収を行っています。私たちが生活する渡利は大きく分けて渡利・小倉寺・南向台の三つの地域に分かれています。地域の皆さまのご理解とご協力のもとに活動が成り立っていることに心より感謝します。

★はっぴいエコプラザ福島★

資源回収のご案内
いちい各店舗
10:00 ~ 14:00

月曜日▶パワーデポ食品館
火曜日▶福島西店
水曜日▶南福島店
木曜日▶信夫ヶ丘店
金曜日▶福島西店

回収品をお持ちになられたお客さまに・・・
「いちい福島1割引券」
を呈呈させていただきます。

福島市渡利の社会福祉団体が、
リサイクル品の回収を行います。
(特定非営利活動法人 虹色の樹)

集まったリサイクル品の収益は全て、福祉団体に寄付され、障害者のみなさんの為に使われます。みんなで助け合う明るい福島のために、ご家庭にある雑誌&チラシ・段ボール・牛乳パックを少しでも結構です是非お持ちください。

回収品の種類
ペットボトル・空き缶
(洗ってあると助かります)
段ボール・新聞&チラシ・雑誌
(ひもで縛らなくても大丈夫です)
牛乳パック(中を洗って切り開いてもらうと、助かります)

古紙は持ち込みも可能となっております。

下記の住所又はいちい各店へお持ちください。 NPO法人 虹色の樹
福島市渡利字平ヶ森13番地の4(旧バスケットポイント) ●受付 9:00~15:00 ●いちい各店(上図参照)

就労

働くということ

福島市障がい者地域生活支援協議会就労支援部会にて障がい者が障がい者雇用に至るまでのモデルケースとして雇用元にじいる工房利用者、現株式会社東日本大和 大橋 芳一さんのドキュメンタリー映像作品が制作されました。今誌でも大橋さんにインタビューを行い、改めて障がい者雇用について考えてみたいと思います。



株式会社 東日本大和 大橋 芳一さん

Q生活や仕事の中で大変なことは何ですか？

大橋さん：やっぱり古紙の選別です。紙の種類はたくさんあって今も完ぺきではないですけど少しずつ分かるようになってきました。

Q楽しみはなんですか？

大橋さん：う〜んやっぱり音楽を聴くことですかね。今はAKB48だけでなく色々な音楽を聴いて幅を広げています。あと虹色の樹のグループホームのみんなで焼きそばパーティーをすることです。二人同じ世代の友達がいると話も合うし楽しいです。あと一人でお酒を飲むことも楽しみです。亡くなった父もお酒が好きでした。自分は父より弱いんですけどね(笑)

Q未来に向けての目標、夢はありますか？

大橋さん：フォークリフトと車の免許を取りたいです。やっぱり今の仕事で必要だと思うんで。あと出来れば重機も取りたいです。小さい頃から機械が好きだったので。重機ってカッコいいですよね。あとはやっぱり彼女が欲しいです。でも出会いが無くて....

Qこの広報誌を見た人たちに伝えたいことはありますか？

大橋さん：正直、世の中の大半の人は障がい者を理解してくれない、わかってくれないと思っていました。あと、どうせ会社は健常者を使いたいんじゃないかと思っていました。うっすらですけどね。でも虹色の樹に来て大和さんに就職して障がいがあってもどんどん頑張ってるんだ！って前向きな気持ちになれました。だから自分と同じように障がいがある人ももっと自信を持って頑張ってほしいです。あ...!!あとそうだ!!あと自分が彼女が欲しいってことを書いておいてください!!もしかしらこの広報誌を見た人から連絡が来るかもしれないですし、彼女募集中!!って書いておいてください!!一番目立つように。(笑)

fifty-fifty

~互いに助け合い補い合う関係を~

大橋さんは虹色の樹さんから施設外回収を通して我々東日本大和へとやってきました。正社員として雇用するまで正直時間はかかりました。しかし大橋さんはとにかくよく頑張ってくれています。動きすぎじゃないかと思うくらい良く動き、気が付き、働いてくれます。だから頑張りすぎて途中でバテたりしないかが心配でした。

うちの会社には大橋さんともう一人障がいがある方が働いてくれています。彼らは「営業」や「経理」には向かないかもしれない。でも私たちが出来ないことコツコツと一生懸命やってくれています。健常者でも向き不向きがあることは当然のことと彼らと私たちは何も変わりません。お互いに「生きがい」もあるし弱点もある。「fifty-fifty」互いに助け合う仲間です。

また大橋さんの場合は施設外回収を通した後も虹色の樹さんのグループホームで生活しているため、お互いが連携をし小まめな連絡を取り合うことが出来ています。私達のような私企業と福祉施設が手を取り合い彼らの支援を継続していくことより良い結果を生むことが出来ているのではないかと感じています。

我々東日本大和にも日本一になるという夢、目標があります。大橋さんと我々は同じ夢に向かう仲間です。だからちょうどこの間も「我々がもし日本一になったら大橋さんの給料も日本一にしような」と話していたところでした。



株式会社 東日本大和 執行役員本部長

佐野 幸雄さん





NPO法人 虹色の樹
理事長 齋藤 葉子



頑張る人が報われる 社会に向けて

私は高卒後専門的に福祉特に障害のある方の事を学び、母の会社で仕事をする傍ら、障害者雇用に関わってきました。その時、障がいがある方々が頑張っている姿を目の当たりにし、彼らのひたむきさや純な心に触れました。その反面「なんでこの人たちはこんなにも頑張っているのにこんなに工賃が安いだろう」と障害福祉の厳しい現実を知りました。その後母の会社の規模縮小に伴い、自分の経験を生かし就職に向けての訓練を経て就職への橋渡しをしたいと思いNPO法人虹色の樹を設立し就労継続支援事業所を開所しました。

現在は就労継続支援A型「空翔」労継続支援B型「にじいろ工房」共同生活援助障がい者グループホームの運営、「菜々屋」での弁当販売が主な事業です。常に各現場に立ち続けることで様々な利用者さんの顔が見えてきます。たとえば同じ利用者さんでも生活をしている時の利用者さんと仕事をしている時の利用者さんではまったく違う顔を持っています。就労面と生活面の支援を組み合わせることでより充実した支援を目指しています。

私たちNPO法人虹色の樹は地域の皆様のご協力のおかげで今年10年目を迎えました。誰もが安心して、楽しく、自分らしく、暮らせる地域社会を願って、そしてなによりも利用者さんの笑顔のため、これからも精進していきます。



NPO法人 虹色の樹
目標達成加算支援員 庄子 晃

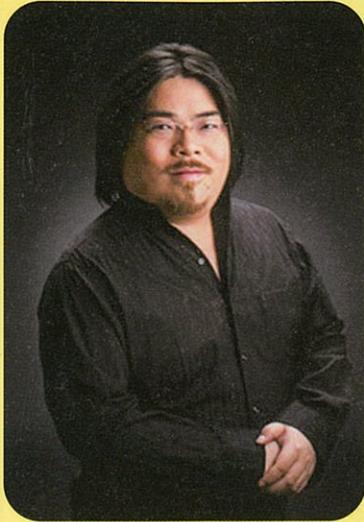
一人一人違う障がいに 向き合って

この人は自閉症だから、この人は知的障害だから、と障がい者を一括りにすることは出来ません。一人一人、性格も好きな食べ物もなにもかもが違う個人です。私も若い頃は「おれがこの人を変えてやる」「一緒に障害を乗り越えてやる」等と熱く意気込んでいた時期がありました。しかし、今思えばなんてバカだったんだろうと思います。「障害」自体にフォーカスを当てそれを変化させることは不可能です。一人の人間として「この人が今何を求めているのか」「この人には何が出来るか」を見極め自分の意思で選択し歩きだせるようにすることが肝心です。

また、私たちのような福祉事業所には多くの税金が使用されています。どうすればより良い生産活動を行い社会に還元できるか、本当の意味での自律とは何かを常に考え、Social(福祉)的な面とBusiness的な面をどちらともバランスを取りながら支援活動を行うのが理想的です。

私も昨年で70歳を過ぎました。現代は人生100年の時代です。まだまだこれからです。毎日いっしょうけんめい頑張っている葉子ちゃん(齋藤理事長)と虹色の樹の利用者の皆様のお手伝いが出来れば良いかな～(笑)と思っています。





● 福島オペラ協会 理事長 ● バリトン歌手 ● 作編曲家
● ミュージシャン ● kumajiro **佐藤 一成** さん

私は福祉事業所の知り合いを通じ虹色の樹の皆さんに出会いました。利用者の皆さんや職員の皆さんの温かさに触れ「空の彼方に光る風」という曲を作詞作曲し無償で提供させていただきました。また、毎年秋には立子山自然の家にて虹色の樹チャリティコンサートを開催しています。酪農カフェオレのCM、飯坂電車や玉川村のテーマソングでおなじみの「MANAMI」さんや2017年に風とロックに出演を果たしたシンガーソングライター「真琴さん」率いるバンド thing of gypsy lion (ex衰退羞恥心)等福島で活躍しているアーティストの方々に出演していただいております。虹色の樹の皆さんと福島のアーティスト、そして地域の皆さんを音楽でつないだ心温まるイベントとなっております。

そんな虹色の樹チャリティコンサートも今年で3回目を迎えました。ぜひとも会場まで足を運んでいただけたら幸いです。



thing of gypsy lion さん



第2回会場の様子



MANAMIさん

♪ Events information ♪

**第3回 虹色の樹
チャリティコンサート2018**

- 日 時 10月20日(土)
10:45Open / 11:00Start予定
- 場 所 立子山自然の家 体育館
- 入場料 無料 (豚汁&コーヒーのサービス 付き ※無くなり次第終了)
- 出 演 調整中

会場には募金箱を設置します。集まった募金はすべて障がいがある方々への支援に充てられます。

菜々屋
ななや

DON
Nanaya

食券6枚で
¥2000!
好評販売中!

福島市渡利字舟場66-3
TEL 024-521-8781

福島市渡利から福島県庁、福島市役所までの地域を中心に配達販売しています。当日10:45ごろまで2個から配達いたします。遠方、大量注文もお受けできる場合がございますのでまずはお電話ください。

おいしい~♪



菜々屋のお弁当♪



▼食券との併用はできません。

¥100割引券

